

史跡甲府城跡石垣維持管理事業

平成31年2月26日に国の史跡に指定された甲府城跡は、全国でも珍しい織豊系城郭成立当初に築かれた野面積み石垣が、当時のまま多く残っているお城です。史跡甲府城跡(舞鶴城公園)では、公園利用者の安全を確保し、地震や大雨等の災害、あるいは経年変化から文化財としての価値の高い石垣を守るための石垣維持管理調査事業を行っています。この事業は、1次点検と2次点検に分けて実施しています。

1次点検では、甲府城跡の全ての石垣を目視点検し、石垣の割れや詰石の落石等の有無についてのチェックや、石垣に取り付けた変状ゲージの計測を行っています。2次点検では、石垣の範囲を限定して、石工さんが高所作業車やロープを使って石垣を詳細に点検し、ハンマーを使用した打音検査で詰石の欠落、浮石、緩みなどを確認し、簡易的な補修作業を実施しています。